

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

子どもたちと高齢者のメッセージを織り込んだ童話の発表会を通して、心があたたかくなる地域活性化モデルづくり

2 地域再生計画の作成主体の名称

美濃市

3 地域再生計画の区域

美濃市の全域

4 地域再生計画の目標

4-1 地域の現状

美濃市は日本の真ん中、岐阜県のほぼ中央に位置し、南北に長良川が流れ、面積 117.5 平方キロメートル、人口は平成 21 年 5 月 19 日現在 23,669 人、世帯数 8,115 世帯、名古屋市から約 50 km、高速道路で 1 時間足らずの地方都市である。

本市は、古くから和紙の産地として栄え、和紙で財力を蓄えた商人たちが競って「うだつ」をあげ、日本一うだつの数多く残る町並みとして知られている。現在は「うだつの上がる町並み」として国の伝統的建造物群保存地区に選定され、町並みの景観整備が進められている。最近では、恵まれた自然環境や歴史・文化を生かし、スローライフ時代にふさわしい自転車を活用したまちづくり（サイクルシティ）を推進しており、平成 19 年度より国内の自転車レースの最高峰であるツアーオブジャパンを誘致するなど、自転車を通じた街の活性化を図っている。

このように、本市では「住みたいまち、訪れたいまち、美濃市」を目指して魅力的なまちづくりを推進している。

4-2 地域の課題

本市では、核家族化、少子化、高速道路網の整備などによる都市化が進んでおり、子どもを取り巻く環境は、大きく様変わりしてきている。

そのような中で、子どもと祖父母、地域の人々がコミュニケーションをとる機会が少なくなり、自治やコミュニティ意識の希薄化がすすんでいる。そこで考えられる課題は次のようなものである。

- (1) 高齢者が生きがいを持ち、積極的に社会貢献できるまちづくりの推進
- (2) 地域全体で子どもを見守り、育てていく体制の整備

4-3 目標

上記の課題を解決するため、高齢者から養成する「読み聞かせ先生」と子どもと一緒に、自分の育った美濃市への願いや、将来の夢が詰まったオリジナル童話を作成し、地域住民へ読み聞かせ発表会を開催することで、高齢者の生きがいづくりと小学生の地域愛着心の育成、心があたたかくなる地域コミュニティ意識の形成を図る。

【具体的な数値目標】

- ① アンケートによる地元参加小学生の地域への関心度向上「参加者の80%以上達成」
- ② 地域の高齢者から「読み聞かせ先生」を募集して10名を認定し、全10回の「読み聞かせ先生養成講座」を実施する。
- ③ 市内の小学校1年生34名が、地域の高齢者とで作る童話読み聞かせ発表会を実施し、小学生250人、地域の方150人の参加者を集める。

5 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

小学校1年生と高齢者が地域の未来について考え、童話にメッセージを織り込みながら発表することで、子どもの地域への愛着心の育成と、高齢者の生きがいづくりを目指す。

また、子どもたちと高齢者が、自分の育った美濃市への願いや、将来の夢が詰まったオリジナル童話を地域住民に発表することで、心が温くなる地域活性化モデルの構築を目指す。

5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

該当なし

5-3 その他の事業

5-3-1 官民パートナーシップ確立のための支援事業

【支援措置番号：B2001】

(1) 事業の概要

- ①事業名 子どもたちと高齢者で一緒に考える美濃市の未来
- ②事業主体 美濃市教育委員会と NPO 法人いのちの歌国際交流センターとの協働事業
- ③ 事業内容

- ・ 美濃市内高齢者を対象に、地域の未来について考える「読み聞かせ先生の育成講座」実施
- ・ 小学校にて、高齢者と一緒に考える童話を使ったワークショップ実施
- ・ 高齢者と子どもで未来について考えたメッセージを織り込んだ童話の読み聞かせ発表会の実施

(2) 具体的な実施方法

- ・ 7月にNPO法人と実施小学校との打ち合わせ会議を実施する。
- ・ 地域に住む高齢者の中から、読み聞かせ先生として10名の募集をする。
- ・ 10名の参加者が決定後、月に2～3回の割合で教材の作成、高齢者のワークショップ、小学校のワークショップを実施する。
- ・ 高齢者ワークショップ終了後に、読み聞かせ先生としての認定書を授与する。
- ・ 認定後、高齢者による読み聞かせのための会議を実施する。

- ・ 1月には、読み聞かせ発表会を実施する。
- ・ 発表会実施後、地域への愛着心メッセージ集を作成
- ・ まとめとして事業成果アンケート集計をする。

(3) 期待される効果

- ・ 高齢者の社会活動参加による生きがいつくり
- ・ 世代を越えた交流による小学校1年生の地域愛着心の構築
- ・ 小学校1年生の学校生活ギャップの解消（悩み相談、勇気付け、問題解決等）

5-3-2 支援措置によらない独自の事業

該当なし

6 計画期間

計画認定の日から平成22年3月末

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

地域住民、小学生へのアンケートを実施し、地域への愛着心の向上などを調査する。

8 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

該当なし